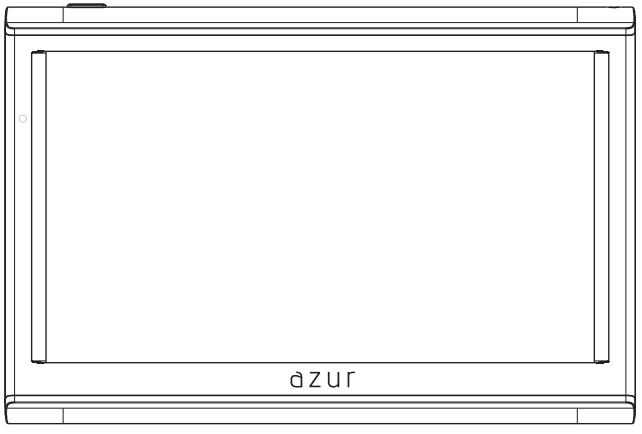
azur

ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーション

PNX-D79V

取扱説明書



保証書別添付

この度は、ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーションをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

●「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書は「お買い上げ日･販売店名 」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。

目次

はじめに

■安全上のご注意（必ずお守りください） 1-3
■商品構成一覧表 4
■各部のはたらき 5-7
■吸盤付きスタンドの使い方 8-10

操作方法

■電源のON/OFF 11-12
■タッチパネルの操作方法 13
■microSDカードの使い方（入れ方/取り外し方） 14
■メインメニュー 15
■各モード操作 16
■ワンセグTV 17-23
■メディア再生 24-28
■本体設定 29-31
■GPS情報 32

その他

■トラブルシューティング 33-34
■本機で使用できるメディアについて 35-36

仕様

37

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。
⚠	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

❗ 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご依頼ください(ヒューズ:2A)。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない

⃠ 禁止 運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

⃠ 禁止 ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

運転者は走行中に操作および画像や表示を注視しない

⃠ 禁止 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

❗ 車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は運転や乗り降りの妨げるにならないように引き回す

❗ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12-24Vマイナスアース車で使用する

DC12-24V　マイナスアース車専用です。上記以外の車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない

煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

●直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁止

機器内部に水や異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

禁止

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

禁止

指示に従って正しく配線・取り付けを行う

説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する

被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス㊀端子を外しておく

バッテリーのマイナス㊀端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

本機の通風孔を塞がない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

車載用以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない



禁止

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



禁止

ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

感電の原因になるので、接触禁止

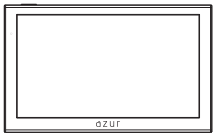


雷がなり出したら、シガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因となることがあります。

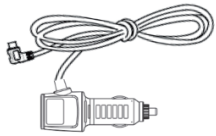
接触禁止

商品構成一覧表

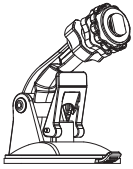
■ナビケーション本体



■シガーアダプター



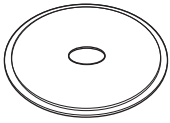
■吸盤付きスタンド



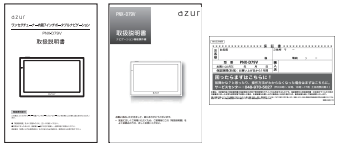
■タッチペン(本体背面に装着)



■吸盤トレイ(3M粘着シート付き)



■取扱説明書（本体&ナビゲーション)、保証書



⚠ 使用のご注意：

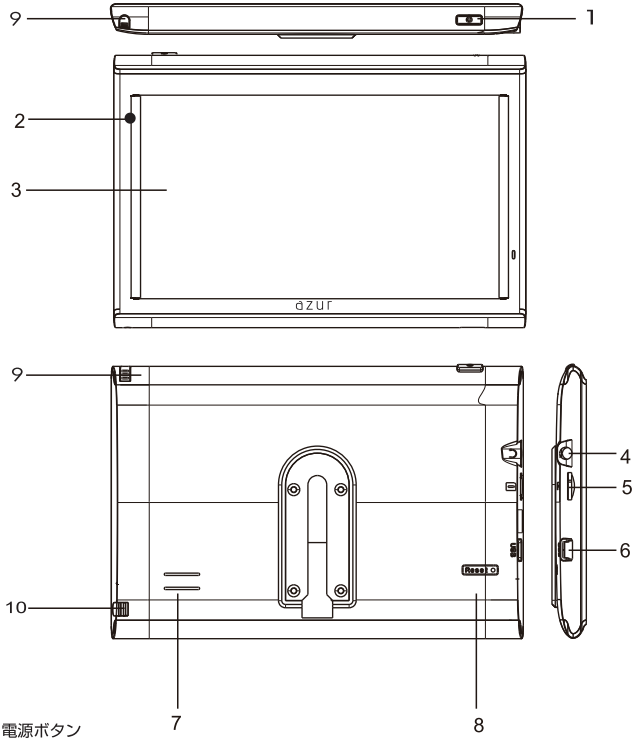
1、シガーアダプターについて

●付属のシガーアダプターは車のシガープラグに直接接続してください。シガープラグを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤動作の原因になることがあります。
●付属のシガーアダプターは熱器具に近づけないでください。コードが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
●シガーアダプターを取り付けた状態でエンジンをかけた場合、保証電圧範囲を超えた電圧変動が起きる可能性があり、シガーアダプターや本機の故障の原因となることがあります。
エンジンをかける際には、シガーアダプターをソケットから取り外してから行うようにしてください。

2、スタンド使用について

●スタンドは、運転に支障をきたさない位置、またエアバックなどの安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする箇所の強度が充分にあるかご確認ください。
●スタンド、3M吸盤トレイは他の器具と組み合わせてのご使用はおやめください。
脱落、落下するおそれがあります。

各部のはたらき



1 電源ボタン

電源が切れた状態で、このボタンを長く押すと電源が入ります。
本機の電源を切るには、電源ボタンを長く押してください。

2 電源ランプ

本機の動作状態を表示します。

充電中：赤

満充電と充電していない時:青

各部のはたらき(つづき)

3 タッチパネル

タッチパネルは付属するタッチペンまたは指先を使って操作します。

⚠ ご注意

▲ボールペンやシャープペンシルなどで、タッチパネルに触れると傷つけたり、正しく動作しないことがあります。

▲タッチパネルや外周を強く押さないでください。強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。お手入れの際もお気をつけください。

▲極端に温度の高い場所と低い場所に本機を放置しますと、液晶の劣化や故障の原因となります。周囲の温度が高温、低温時には、液晶の表示が見にくくなったり、反応が鈍くなったりします。これはタッチパネルの特性によるもので、本機の故障ではありません。

▲液晶を固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化とパネルを傷つける原因となります。

▲液晶のお手入れは次のように行ってください。

△水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませてください。

△布をよく絞ってください。

△絞った布で、液晶を強く押さないように軽く拭いてください。

▲パネルが破損した場合は、パネルには絶対に触れないでください。

4 イヤホンジャック

この端子に市販の3.5ø（ミニプラグ）イヤホンを接続してください。この端子にイヤホンが接続されている時は、本機の内蔵スピーカーから音が出ません。

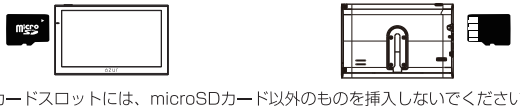
5 microSDカードスロット

メディアを再生する場合は、市販のmicroSDカードを本機に挿入して使用します(最大16GB対応)。

⚠ ご注意

▲本機にmicroSDカードを挿入する場合、下記の画像のように操作してください。
方向を間違えると、microSDカード内のデータが破損、損失する恐れがあります。

本体正面　　本体背面



▲microSDカードスロットには、microSDカード以外のものを挿入しないでください。
金属類・燃え易いものなどを挿入すると火災・感電・故障の原因となります。

▲本機の電源が入っている時に、microSDカードを抜き差ししないでください。また音楽とビデオ再生中にmicroSDカードの抜き差しも絶対にしないでください。本機の故障や誤作動の原因となることがあります。
また、microSDカード内のデータが破損、損失する恐れがあります。

▲本機は全てのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

▲microSDカード内の大切なデータはバックアップを取っておくことをお勧めします。microSDカード内のデータ消失およびその他の損害が発生した場合は、弊社として責任を負えません。

各部のはたらき(つづき)

6 USB充電端子

付属のシガーアダプターを接続します。

> ⚠ ご注意
>
> 本機付属のシガーアダプター以外は絶対に接続しないでください。
> 正常に動作しなくなったり、故障する可能性があります。

> ⚠ ご注意
>
> 本体とパソコンとの接続は、本体の内蔵メモリーが破損する可能性がありますので、行わないでください。

7 内蔵スピーカー(出力1W/モノラル)

ナビゲーションや動画、音楽の音声を出力します。

> ⚠ ご注意
>
> イヤホンを接続している時には、内蔵スピーカーから音声は出力されません。

8 リセットスイッチ

本機が正しく動作しなくなった時に押してください。

> ⚠ ご注意
>
> 先の尖ったペンなどでリセットボタンを押してください。本機が再起動します。

9 ワンセグ用アンテナ

ワンセグ放送をご覧になる時に伸ばして使用します。

10 タッチペン

タッチペネル操作に使用できます。

吸盤付きスタンドの使い方

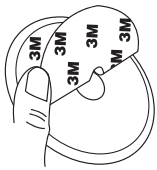
付属のスタンド、吸盤トレイ（3M粘着シート付き）を使って、車に本機を取り付けます。

⚠ 注意
- ▲本機は、道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。
- ▲車に取り付ける際には、運転に支障となる場所には取り付けないでください。
- ▲シートベルトやエアバックなどの安全装置の働きを妨げる場所には、取り付けないでください。事故の際に、安全装置が働かず、けがの原因となります。
- ▲一度取り外した吸盤トレイは粘着力が低下しています。再度のご使用は避けてください。本機が落下して、故障やけがの原因となります。
- ▲3M吸盤トレイはテープで固定されます。一度吸盤トレイを貼り付けると取り外しが難しくなります。

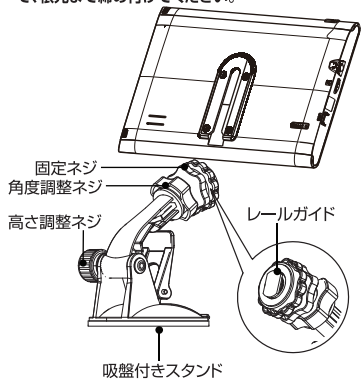
吸盤付きスタンドの使い方

1 **吸盤トレイを取り付ける平らな場所を選び、その場所のホコリや油などをきれいに取り除いてください。**

2 **吸盤トレイの表裏を確認してから、吸盤トレイの底についている剥離紙を剥がし固定してください。**



3 **吸盤付きスタンドのステーを本機裏面にあるレールの上側にスライドして、固定ネジを時計回りに回して、根元まで締め付けてください。**

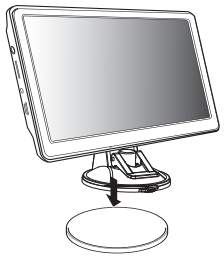


⚠ ご注意

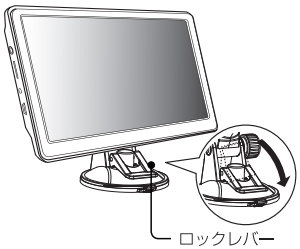
取り付けの際に手を滑らせて、手や指をけがしないように注意してください。

吸盤付きスタンドの使い方(つづき)

4 取り付けた吸盤トレイの上に、吸盤付きスタンドを置いてください。



5 吸盤付きスタンドを吸盤トレイにしっかりと押し付けながら、ロックレバーを奥まで下げてロックしてください。



6 取り付けた各部位がしっかり固定されているかどうか確認**してください。**

⚠ ご注意

▲取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、本機の脱落と破損する恐れがあります。

▲取り付けキットは自動車以外に使用しないでください。

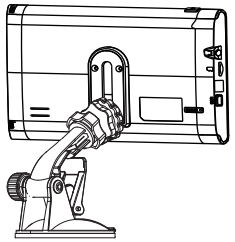
▲高温、低温時などは吸盤の吸着力が弱くなり、落下の原因になります。車内が適温になってからご使用ください。

⚠ ご注意

高さ調整ネジを緩めると、本体の高さが調整できます。

角度調整ネジを緩めると、本体の角度(向き)が調整できます。

調整後は、確実にネジを締めて固定してください。



吸盤付きスタンドの使い方(つづき)

吸盤付きスタンドの取り外し方

⚠ ご注意
▲吸盤付きスタンドを外す時は、無理に引張ったりしないでください。吸盤トレイごと剥がれる可能性があり、ダッシュボードを破損する原因となることがあります。本取扱説明書をよくお読みになり、取り付け、取り外しには十分にご注意ください。
▲お客さまの使用環境にもよりますが、使用後はできるだけ、本機及び吸盤付きスタンドを吸盤ベースから外してください。
▲ダッシュボードに取り付けた状態で長時間放置すると、吸着力が低下して落下する原因となります。また、取り付ける際に汚れや埃などが付着しているようでしたら、クリーナー等で掃除してから使用してください。
▲ソフトフィール仕上げまたはクッション性のある生地（スポンジが中に入っている）のダッシュボード部分に取り付けた際には、特に変形・破損にご注意ください。
▲ロックレバーを解除した後に、取り外す際にはタブ（吸盤部分のつまみ部分）を利用し、注意深くゆっくりと取り外し作業を行ってください。
▲本機の取り付けや取り外しにおいて、本機及びダッシュボードやそのほかの箇所に変形や破損が生じましても、弊社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

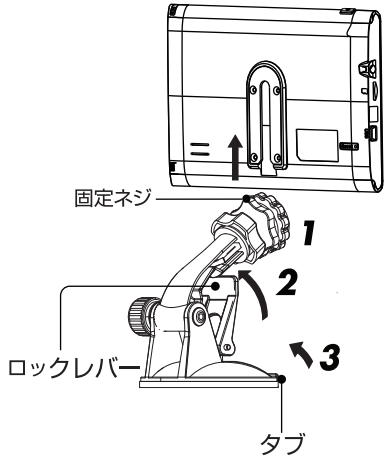
1 固定ネジを緩め、本体を上方向にスライドして、レールガイドから取り外してください。

2 ロックレバーを上げます。

3 吸盤部分のタブを持ち、徐々に吸盤の中に空気を入れます。

4 ゆっくりと吸盤を吸盤トレイから外します。

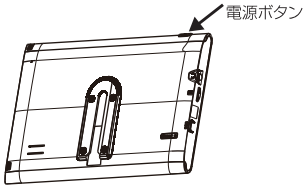
吸盤を剥す際には、両手で作業を行って取り外してください。



電源のON/OFF

電源の入れ方

(1)電源ボタンを長押しすると、本体に電源が入ります。



(2)オープニング画面が表示されます。



(3)オープニング画面表示後、メインメニュー画面に切り替わります。



電源の切り方

下図の表示が出るまで電源ボタンを長押しします。



電源のON/OFF（つづき）

⚠ ご注意

●そのまま操作しないと、10秒後に電源が切れます。
●10秒以内にキャンセルをタッチすると電源をオフする前の画面に戻ります。
●10秒以内にシャットダウンをタッチすると直ぐに電源が切れます。

タッチパネルの操作方法

画面に表示されているアイコンや表示を軽くタッチします。



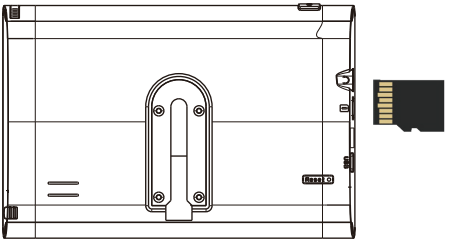
⚠ ご注意

- 本製品の液晶パネルは感圧式スクリーンとなりますので、液晶パネルの操作は付属したタッチペンか指先で操作してください。
- ボールペンなど金属製ペン先とシャープペン先など尖ったものでタッチしないでください。
- 市販の保護フィルムを貼ると、タッチパネルの感度が低下することがあります。また、誤作動の原因になることがあります。

microSDカードの使い方（入れ方/取り外し方）

（1）本機の電源が切れていること、または充電中でないことをご確認ください。

（2）microSDカードを奥までゆっくり「カチッ」となるまで押し込んでください。



⚠ ご注意

microSDカードを押し込んだ後で、指をすぐに離さないでください。強く押し込んだ状態で指を離すと、microSDカードが飛び出す恐れがあります、破損と紛失の原因となります。

（3）取り出すときは、microSDカードを奥に一度押してからゆっくり引き抜いてください。

microSDカードをまっすぐにゆっくりと引き抜いてください。

⚠ ご注意

▲microSDカードを奥に押す時、またはmicroSDカードを引き抜く時に指を離さないでください。飛び出して破損と紛失の原因となります。

▲万一、microSDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出さないでください。サポートセンターにお問い合わせください。

メインメニュー

(1) 本体に電源が入ると、オープニング画面が表示されます。



(2) オープニング画面表示後、メインメニュー画面に切り替わります。



メインメニューのアイコンをタッチすると、タッチしたモードが表示されます。

ナビゲーション

1 ナビゲーションのアイコンをタッチすると、ナビゲーションが起動します。

ナビゲーションの詳細については、別冊の「ナビゲーション機能操作編」をご覧ください。



ワンセグTV

2 ワンセグTV放送の視聴や録画した番組の視聴ができます。



各モード操作

メインメニューのアイコンをタッチすると、タッチしたモードが表示されます。

ムービー

3 ムービーアイコンをタッチすると、ビデオファイルリスト画面に切り替わります。

左上の[←]ボタンをタッチして、メインメニューに戻します。
[SDMMC]をクリックすると、microSDカード中の動画リストが表示されます。



ミュージック

4 ミュージックアイコンをタッチすると、ミュージックファイルリスト画面に切り替わります。

左上の[←]ボタンをタッチして、メインメニューに戻します。
[SDMMC]をクリックすると、microSDカード中の音楽リストが表示されます。



フォト

5 フォトアイコンをタッチすると、フォトリスト画面に切り替わります。

左上の[←]ボタンをタッチして、メインメニューに戻します。
[SDMMC]をクリックすると、microSDカード中の写真リストが表示されます。



本体設定

6 本体設定アイコンをタッチすると、設定画面に切り替わります。

左上の[←]ボタンをタッチして、メインメニューに戻します。
該当項目をクリックすると、詳細内容を設定できます。



画面設定

7 画面設定ボタンをタッチすると、バックライト設定と液晶自動OFF設定画面に切り替わります。

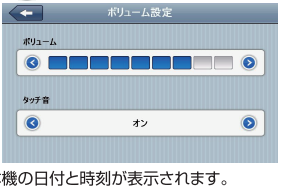
左上の[←]ボタンをタッチして、メインメニューに戻します。
両端の[ ][ ]ボタンをタッチすると、設定値が変わります。



音量

8 音量ボタンをタッチすると、ボリュームとビープ音を設定する画面に切り替わります。

左上の[←]ボタンをタッチして、メインメニューに戻します。
両端の[ ][ ]ボタンをタッチすると、設定値が変わります。



9 本機の日付と時刻が表示されます。

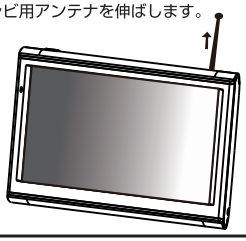
本体設定画面の[日付・時間]設定項目で設定可能です。

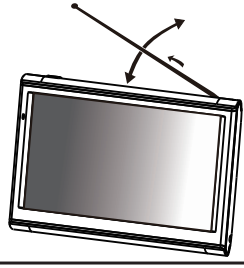
ワンセグTV

⚠ ご注意
走行中、本機でワンセグTVを操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。
操作・視聴をする場合には車の安全なところに停車させてから行ってください。

視聴する前の準備

（1）ワンセグテレビ用アンテナを伸ばします。



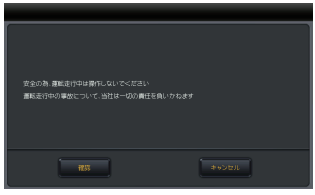


⚠ ご注意
- アンテナを引き出す時に、無理に力を加えないでください。アンテナが折れたり、曲がったりします。
- アンテナを最後まで確実に引き出してください。
- ワンセグTV用アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になることがあります。
- アンテナを伸ばして使用する時は、周囲に十分注意してください。

（2）メインメニューの[テレビ]をタッチします。



（3）コーション画面が表示されるので、[確認]をタッチします。
[キャンセル]をタッチすると、メインメニューへ戻ります。



ワンセグTV(つづき)

⚠ ご注意
車の運転中や走行中にワンセグTVの視聴・操作はしないでください。交通事故の原因となることがあります。

(4) チャンネル設定を行います。
ワンセグ放送を視聴する際は、必ずチャンネルスキャンをしてチャンネルを設定します。スキャンをしないとワンセグ放送を視聴することができません。
スキャンを行うには、ワンセグメニュー画面にある[設定]をタッチして、ワンセグ設定画面に入ります。



(5) [地域]をタッチして、視聴する地域、都道府県を順番に選択します。



(6) 視聴する地域、都道府県を選択してから[スキャン]をタッチします。
タッチすると、自動的にチャンネルスキャンを行いますので、「スキャン完了」と表示されるまでお待ちください。
※スキャンは受信状態や環境により時間がかかる場合があります



(7) チャンネルスキャンが完了したら、[適用]をタッチしてください。
[適用]をタッチすると、ワンセグ放送画面に切り替わります。

⚠ ヒント
どの地域に設定すればよいか分からない場合は、地域を【ALL】で選択して【スキャン】ボタンをタッチしてください。全チャンネルの検索を行います。検索完了後、受信できるチャンネルが自動的にチャンネルリストに追加されます。

ワンセグTV（つづき）

ワンセグメニュー



1 チャンネル表示

現在受信中のチャンネル名を表示します。

2 信号強度

受信しているチャンネルの電波の強さを表示します。

3 ファイル表示

録画した番組を再生することができます。
（P21を参照してください）。

4 設定ボタン

設定画面に切り替わります。
設定画面では、チャンネルリスト、基本設定（音声･字幕切替）、本体バージョン情報表示の確認をすることができます。
※音声･字幕切替は放送局データが切替可能な場合のみ適用されます。

5 EPG（番組表）ボタン

EPG（番組表）を表示します。
（P21を参照してください）

6 音量+ボタン

音量が上がります。

7 音量-ボタン

音量が下がります。

8 消音・音声ボタン

音声をミュートすることができます。再度タッチするとミュート解除となります。

9 音量レベル表示

音量レベルを表示します。

ワンセグTV（つづき）

10 戻るボタン

メインメニューに戻ります。

11 キャプチャーボタン

ワンセグテレビを視聴中、視聴中の画像をキャプチャーすることができます。
※microSDカードが挿入されている場合のみ、キャプチャーすることができます。

12 録画ボタン

ワンセグテレビを視聴中、視聴中の内容を録画できます。
※microSDカードが挿入されている場合のみ、録画することができます。

13 再生/一時停止ボタン

ワンセグ放送の視聴再開や録画した番組再生をします。

14 停止ボタン

ワンセグ放送や録画した番組再生を停止します。

15 CH-ボタン

前のチャンネルに切り換えます。

16 CH+ボタン

次のチャンネルに切り換えます。

17 映像画面

ワンセグメニュー画面中に映像画面をタッチすると、映像フル画面に切り替わります。
映像フル画面中に映像画面をタッチすると、ワンセグメニュー画面に切り替わります。

番組録画と再生

●番組録画

視聴中に録画ボタンを押すと、再生中の番組をmicroSDカードに録画します。
録画中止する場合は停止ボタンを押してください。

※microSDカードが挿入されている場合のみ、録画することができます。



●録画ファイル再生

（1）録画した番組を再生する場合は、画像Aの[ファイル表示]をタッチします。

（2）[ファイル表示]をタッチすると、画像Bの画面に切り替わります。
リストから再生したい項目をタッチして[OK]をタッチすると再生されます。

※録画したデータは、microSDカードに保存されますが、microSDカードをほかの機器に差し込んでも、本機で録画した内容を再生することはできません。



画像A



画像B

EPG（番組表）について

画像Cの[EPG（番組表）]ボタンをタッチすると画像Dの番組表画面に切り替わります。



画像C

ワンセグTV（つづき）



1 番組表を閉じて、元の画面に戻ります。

2 現在視聴しているチャンネルを表示します。タッチすると元の画面に戻ります。

3 チャンネルリストを表示します。

4 お気に入りリストを表示します。

5 受信可能なチャンネルが表示されます。

6 チャンネルをお気に入りリストに登録/削除します。

7 選択されているチャンネルの番組表が表示されます。
※電波状況により、表示されていない場合があります。

8 表示する番組表の日付を切り替えます。

9 チャンネルページを切り替えます。

設定メニュー

ワンセグメニューの  ボタンを押すと、設定メニューが表示されます。

ワンセグテレビのチャンネルスキャン、基本設定、及び本体情報表示などの設定を行います。

チャンネル設定

ご覧になる地域に合わせてチャンネルを変更できます。チャンネル設定方法は（→P18）【チャンネル設定】を参照してください。



基本設定

基本設定内では、「言語」、「音声チャンネル構成」、「音声スイッチ」、「字幕」の切替設定ができます。

ワンセグTV(つづき)





このボタンをタッチすると、選択できる項目が表示されます。お好みの項目を選択し、[適用]ボタンをタッチすると、設定した内容に切り替わります。

【言語】：日本語と英語を設定可能です。

※番組によって、日本語/英語がない場合がございます。その場合は音声を切り替えることができません

【音声チャンネル構成】：複数音声に対応している番組の音声チャンネルを主音声(主音声のみ)、副音声(副音声のみ)、二重音声(主音声と副音声同時)から選択できます。

※番組によって、副音声がない場合がございます。その場合は音声を切り替えることができません

【音声スイッチ】：音声スイッチを設定します。

【字幕】：字幕のオン/オフを設定します。

※番組によって、字幕放送がない場合がございます。その場合は字幕を切り替えることができません

ビデオ

ビデオの再生画面のアスペクト比を設定します。



情報

ワンセグTVバージョンの情報が表示されます。



メディア再生（つづき）

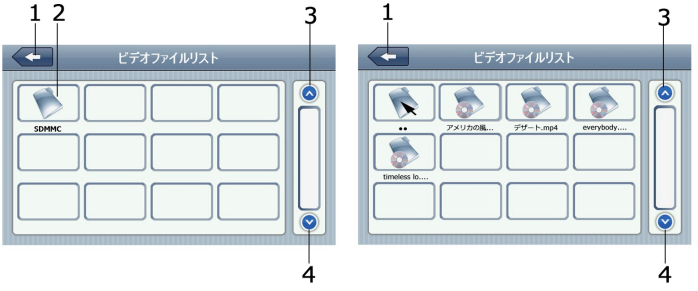
メディアの再生について

メインメニュー画面で[ムービー]、[ミュージック]、[フォト]アイコンをタッチすると、該当ファイルリスト画面に入ります。



ムービー　※他のアプリケーションと同時起動することはできません。

メインメニューの[ムービー]アイコンをタッチすると、ビデオファイルリスト画面に入ります。
[SDMMC]をタッチすると、ビデオリスト画面に入ります。



1　メインメニューに戻る

2　SDMMC:ファイフォルダーに入ります。

3　ページ戻し:ファイルリストのページの切替を行います。

4　ページ送り:ファイルリストのページの切替を行います。

メディア再生（つづき）

ムービーリスト画面で選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります。



1 戻るボタン：メインメニューへ戻ります。

> ⚠ ご注意
> 再生中このボタンをタッチすると、ムービー再生を完全に停止して、メインメニュー画面に戻ります。

2 プログレスバー:再生過程をバーに表示します。バーの任意の位置をタッチすると早戻し/早送りができます。

3 ファイル名：再生しているビデオの名前とフォーマットを表示します。

> ⚠ ご注意
> 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。

4 時間表示：左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。

5 リストボタン：ビデオファイルリスト画面に戻します。

6 再生/一時停止:再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中は再生します。

7 次曲：タッチすると次曲へ切り替わります。

8 ムービー再生画面

9 音量調整:音量をバーに表示します。バーの任意の位置をタッチすると音量調整ができます。

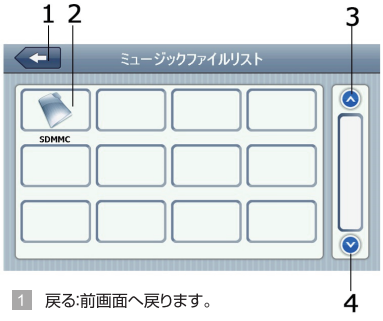
10 液晶明るさ調整：明るさをバーに表示します。バーの任意の位置をタッチすると液晶明るさを調整ができます。

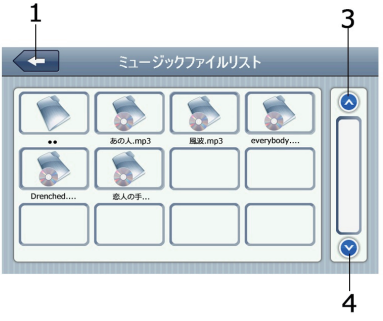
ミュージック

※他のアプリケーションと同時起動することはできません。

メインメニューの[ミュージック]アイコンをタッチすると、ビデオファイルリスト画面に入ります。
[SDMMC]をタッチすると、ミュージックリスト画面に入ります。

メディア再生（つづき）





1 戻る:前画面へ戻ります。

2 SDMMC:ファイルフォルダーに入ります。

3 ページ戻し:ファイルリストのページの切替を行います。

4 ページ送り:ファイルリストのページの切替を行います。

ミュージックリスト画面で選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります。



1 戻るボタン：メインメニューへ戻ります。

> ⚠ ご注意
> 再生中このボタンをタッチすると、音楽再生を停止してミュージックリスト画面に戻ります。

2 ファイル名：再生しているミュージックの曲名とフォーマットを表示します。

3 リストボタン：音楽ファイルリスト画面に戻します。

メディア再生（つづき）

4 リピートモード：タッチすると、連続再生/オートリピート/シングルリピート/ランダム再生が切り替わります。

5 プログレスバー:再生時間をバー表示します。バーの任意の位置をタッチすると早戻し/早送りができます。

6 再生時間:左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。

7 ホームボタン：メインメニューへ戻ります。

> ⚠ ご注意
> 再生中このボタンをタッチすると、メイン画面に戻しますが、音楽再生は停止しません。

8 音量調整:音量をバーに表示します。バーの任意の位置をタッチすると音量調整ができます。

9 前へ:再生中、前の音楽ファイルに切り替わります。

10 再生/一時停止:再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中は再生します。

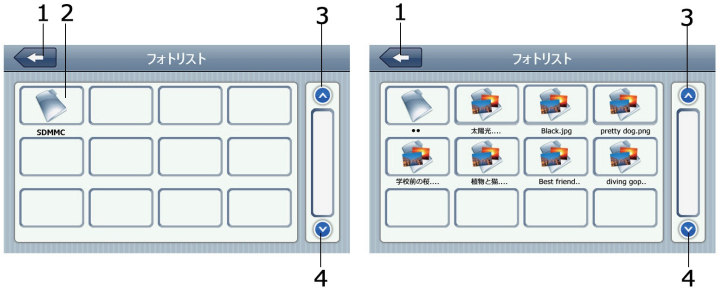
11 次へ:再生中、次の音楽ファイルに切り替わります。

12 停止:再生を停止します。

> ⚠ ご注意
> 書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。

フォト　※他のアプリケーションと同時起動することはできません。

メインメニューの[フォト]アイコンをタッチすると、フォトリスト画面に入ります。[SDMMC]をタッチすると、フォト再生リスト画面に入ります。



1 戻る:前画面へ戻ります。

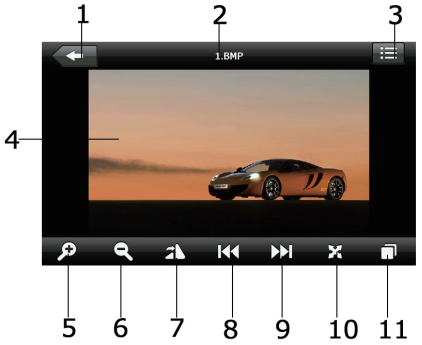
2 SDMMC:ファイルフォルダー名

3 ページ戻し:ファイルリストのページの切替を行います。

4 ページ送り:ファイルリストのページの切替を行います。

メディア再生（つづき）

フォトリスト画面で選択再生した場合、以下の再生画面に切り替わります。



1 前画面(フォトリスト画面)へ戻ります。

2 ファイル名：再生している写真のファイル名前とフォーマットを表示します。

⚠ ご注意

※書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。

※SDカードに入れる各メディアについて、お使いのPCやスマートフォンなどによっては正常にファイルが作成されない場合があり、本機においてもファイルが正常に読み取れない場合があります。

3 ファイルリスト：フォトリスト画面へ戻ります。

4 フォト再生画面。

5 拡大：再生中のフォトの拡大操作します。

6 縮小：再生中のフォトの縮小操作します。

7 回転:再生中のフォトを回転させることができます。

8 前へ:前のフォトに戻ります。

9 次へ:次のフォトに進みます。

10 全画面表示:再生中のフォトを全画面表示させます。

11 スライドショー：当フォトから全画面形式で当前フォルダー中の写真をスライドショー再生します。

本体設定

メインメニューの本体設定アイコンをタッチすると、本体設定画面に入ります。



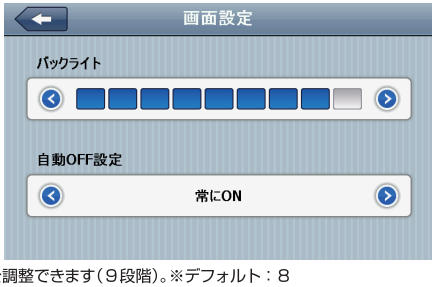
ボリューム設定



1 本機の音量を調整できます（９段階）。※デフォルト：７

2 液晶タッチ音を調整できます（ON/OFF）。※デフォルト：ON

バックライト



1 画面の明るさを調整できます（９段階）。※デフォルト：８

2 スクリーンセーバーを調整できます（常にON/10秒/30秒/1分/2分/3分）。※デフォルト:常にON

本体設定（つづき）

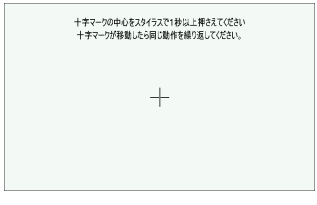
日付･時間

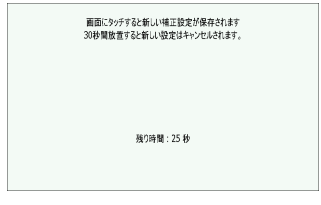


画面補正

タッチパネルの操作にズレがあった場合、補正を行います。
十字マークの真ん中を1秒以上タッチすると、十字マークが移動しますので、画面の指示に従い、順番に十字マークをタッチしてください。

設定完了後、30秒以内に画面をタッチすると新しい補正設定が保存されます。そのまま放置すると、新しい設定はキャンセルされます。





言語設定

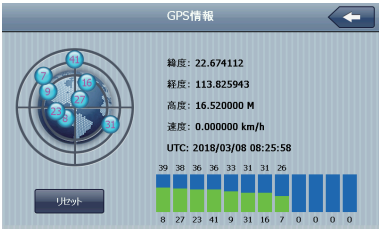
本体の表示言語（日本語/英語）の選択ができます。※デフォルト:日本語
言語を選択した後、設定画面からメインメニュー画面へ切り替えると言語が切り替わります。ただし、ナビモードの表示言語は切替が出来ません（日本語固定）。

工場出荷状態

本体を工場出荷時の設定に戻します。初期化を行うと、全ての設定は工場出荷状態に戻します。
ただし、ナビモードの設定は初期化されません。 ※日付と時間もGPS受信して同期しますが、初期化されません。

本体設定（つづき）

GPS情報



システム情報

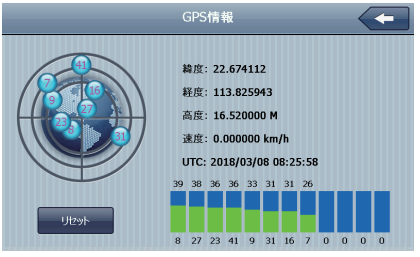
本体情報が表示されます。



GPS情報

GPS情報

本体設定画面のGPS情報をタッチすると、下記GPS情報画面に入ります。



リセットをタッチするとGPS情報がリセットされます。

トラブルシューティング

一般項目

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない	・本体の電源はオンになっていますか？ ・シガーアダプターは外れていませんか？ ・ヒューズは切れていませんか？	・本体の電源をオンにしてください。 ・アダプターを差し込んでください。 ・ヒューズを交換してください。(2A)
音が出ない	・ボリュームが「0」になっていませんか？	・音量を上げてください。
誤動作をする	—	・本体背面のリセットボタンを押して、本体を再起動してください。
画面に輝点がある	・液晶パネルの特性です。不良ではありません。(有効画素数99.99%以上)	—
タッチパネルの反応が悪い	・保護シートははがしていますか？ ・タッチパネル補正を行っていますか？	・保護シートをはがしてください。 ・タッチパネル補正を行ってください。
音楽再生ができない	・microSDカードは正しく挿入されていますか？ ・拡張子は「.mp3」もしくは「.wma」になっていますか?	・microSD カードを正しく差し込んでください。 ・拡張子を確認してください。
動画再生ができない	・microSD カードは正しく挿入されていますか？ ・拡張子は「.mp4」、「.wmv」、「.avi」になっていますか?	・microSD カードを正しく差し込んでください。 ・拡張子を確認してください。
写真再生ができない	・microSDカードは正しく挿入されていますか？ ・拡張子は「.jpg」、「.bmp」、「.png」になっていますか?	・microSD カードを正しく差し込んでください。 ・拡張子を確認してください。
ナビゲーション、ムービー ミュージック、フォトの同時起動ができない	・本機では他のアプリケーションとの同時起動はできません。単独で起動となります。	—

ナビゲーション

別冊「ナビゲーション機能操作編」を参照してください。

トラブルシューティング(つづき)

テレビ

こんなとき	原因	対処方法
テレビが映らない テレビの映りが悪い	・アンテナを伸ばしていますか? ・チャンネルスキャンをしていますか? ・電波の悪い場所を走行していませんか? ・他の車載機器(ドライブレコーダーやETC等)の付近に本機を近づけていませんか?	・アンテナを引き出してください ・チャンネルスキャンをしてください ・場所や方向により受信状態は変化します ・ドライブレコーダーやETCなどの他の車載機器の付近に近づけると受信感度が低下する場合がありますので、その場合は、他の車載機器から50cm～60cm程度離してみてください
受信に時間がかかる	電源ON直後もしくはチャンネルの切り替え直後ではありませんか?	電源ON直後もしくはチャンネル切替直後はデータ取得のため、映像表示するまで時間がかかる場合があります。
画面にブロックノイズが出る	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか? 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナがありませんか?	電波の影響を受けない場所まで移動してみてください

本機で使用できるメディアについて

本機で再生できるオーディオ、ビデオメディアのファイル形式

再生できる音楽データ

ファイル フォーマット	ビットレート	サンプリング周波数	
		44.100kHz	48.000kHz
MP3	96kbps	○	○
	128kbps	○	○
	160kbps	○	○
	192kbps	○	○
	224kbps	○	○
	256kbps	○	○
	320kbps	△	△
WMA	96kbps	○	○
	128kbps	○	○
	160kbps	○	○
	192kbps	○	○
	224kbps	○	○
	256kbps	○	○
	320kbps	△	△

※△は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延する場合があります。
※MP3、WMAはサンプリング周波数44.1kHz、ビットレート128kbpsを推奨します。
※著作権保護されたWMAファイルを再生できません。
※MP3のID3タグバージョン2には対応していません。
※データにより正常に再生できない場合があります。

再生できる動画データ

ファイルフォーマット	MPEG4、AVI、WMV
動画コーデック	MPEG4(mpeg4,h264) (320×240) 25 fps AVI (xvid、mpeg4) (320×240) 25 fps
音声コーデック	MP3 、AAC

※データにより正常に再生できない場合があります。

本機で使用できるメディアについて(つづき)

表示できる写真データ

ファイルフォーマット	JPEG、PNG、BMP
推奨ピクセル数	800×480

※写真データを再生する場合、解像度800×480のデータを推奨します。解像度1024×768以上のデータを再生する場合は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延する場合があります。
※データにより正常に再生できない場合があります。

⚠ ご注意

Unix、Linux、MacなどWindowsシステム以外のシステムからmicroSDカードにコピーしたデータを再生する時に、再生できない場合があります。

SDカードに入れる各メディアについて、お使いのPCやスマートフォンなどによっては正常にファイルが作成されない場合があり、本機においてもファイルが正常に読み取れない場合があります。
本機でファイルが正常に読み取れない場合、キー動作が正常に動作しなくなる場合があります。
その場合はリセットや電源OFF/ONをすることで、復帰します。

仕様

ワンセグチューナー内蔵7インチポータブルナビゲーション	
品番	PNX-D79V
ディスプレイ	7インチワイドVGA 800×480
microSD	最大16GBまで対応
使用電源	5V 1.5A（DC12V～24V入力対応）
動作温度範囲	-10°C～+60°C
USB	×
外部入力/出力	×
イヤホン出力	○
内蔵バッテリー	300mAh
対応音楽データ形式	MP3、WMA
対応フォト形式	JPG、PNG、BMP
対応ムービー形式	MP4、AVI、WMV
本体重量	約240g（スタンド、ケーブル類を除く）
寸法	約175(W) × 116(H) × 14.5(D)mm
付属品	シガー電源アダプター×1
	タッチペン × 1
	吸盤付スタンド×1
	吸盤トレイ（3M粘着シート付き）×1
	本体取扱説明書・ナビゲーション取扱説明書・保証書×各1

【メモリー保護用のバッテリーについて】

・メモリー保護を行うため、保護バッテリーを搭載しています。
・内蔵バッテリーには寿命があり、消耗品となります。
・内蔵バッテリーは消耗に伴い膨張する場合があります。これはリチウム電池の特性であり、安全上問題ありません。
・内蔵電池の膨張による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、予めご承知ください。なお、保証対象外のため、修理可能な場合であっても有償修理となります。
・安全のため、+60°以上では内蔵バッテリーは使用できません。

azur

輸入元:**株式会社イノベイティブ販売**

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

●お問い合わせはサービスセンターへ

電話…048-970-5027

※電話受付時間（土日祝祭日除く）

平日 9:00~12:00　13:00~17:00

http://www.innovativesale.co.jp/

2020.02